



# 国民健康保険税率等の改正を予定しています

**問合先** 保険年金課 (☎ 76 - 1123)

# 国民健康保険の現状

国民健康保険制度は、

- ①年齢構成が高い
- ②医療費水準が高い
- ③所得水準が低い
- ④小規模保険者が多い

などの課題があり、その影響で多くの市町村において 国民健康保険特別会計の財源不足分を一般会計からの 繰入金で補填するなど財政運営が不安定な状況でした。



# 国の方針

今回の制度改正に伴い、 一般会計からの繰入金のうち 決算補填等目的のものは 計画的に解消するべき とされました。

# 制度改正の主な内容

平成 30 年度の国民健康保険制度改正は、将来的に安定した国民健康保険制度を維持するため、新たな公費の投入や運営のあり方の見直しが行われます。

- ・平成30年度より3.400億円の公費が投入されます。
- ・国民健康保険の財政運営は<mark>県</mark>が責任主体となり、 財政規模の拡大等により安定的な財政運営を目指します。

# 本市の税率改正状況

国の制度改正に伴い、平成 29 年 12 月 20 日、税率等改正(案)について小牧市国民健康保険運営協議会に諮問し、答申を受けて 税率等改正(案)を決定しました。今後、平成 30 年第 1 回定例会において審議されます。

なお、今回の税率等改正(案)は、10 年間という長期間での実施内容となっていますが、短期間での実施も含め検討したところ、保険税の急激な負担増を緩和するため最善案として決定したものです。

●税率等改正(案)の主な内容

# 決算補填等目的の法定外繰入を 10 年間で解消します

決算補填等目的の法定外繰入 (保険税率の上昇を抑制する等の目的で不足する財源を市の一般会計から繰入れる) を平成30年度から段階的に削減し平成39年度に解消します。

- Q.決算補填等目的の法定外繰入を解消する理由は?
- A . 国の方針により計画的に削減・解消すべきとされていること、愛知県で保険料率が統一された場合の 急激な負担増を避けるためなどの理由により、今から段階的に削減する必要があるからです。

### 資産割を廃止します

資産割税率は段階的に引き下げ平成39年度に廃止します。なお、所得割税率、均等割額及び平等割額は3年度毎に見直します。

- Q.資産割を廃止する理由は?
- A.固定資産の所有が必ずしも担税力につながらないにもかかわらず居住用資産など収益性のない固定資産も 課税対象となっていること、愛知県の標準算定方式は資産割のない方式であり保険料率が統一された場合 の急激な変化を避けるためなどの理由により、今から段階的に縮小する必要があるからです。

# 多くの世帯で保険税額が上昇します

- Q.保険税はどれくらい上がる?
- A . 世帯毎の保険税額は平均で 1 年あたり約 3,600 円、約 2.7%上昇する見込みです。